

平成25年度OB総会資料

実施日 平成25年11月24日（日）

実施場所 千葉工業大学 新習志野校舎 5号館 5306教室

千葉工業大学体育会弓道部

Chiba Institute of Technology

Sports minded kyudo club

OB 総会資料目次

日程・場所

第一章 役員紹介

- 1-1 顧問
- 1-2 名誉顧問
- 1-3 監督
- 1-4 現役代表 旧・新主将
- 1-5 旧・新幹部
- 1-6 今年度戦績報告

第二章 OB 総会議題

- 2-1 OB会の名称（千葉工大弓友会）の説明及び承認 井上会長
- 2-2 暫定組織の紹介及び承認（担当理事の職務紹介） 井上会長
- 2-3 OB会会則の変更（案）の説明及び承認 井田副会長
- 2-4 OB会費有効活用方法（案）の説明及び質疑 井田副会長
- 2-5 ホームページの概略紹介 坂田理事
- 2-6 OB・学生親睦練習会の紹介 鈴木理事
- 2-7 OB会費管理者変更及び振り込み方法の説明 影山理事
- 2-8 OB対抗戦（公式試合等）・講習会等の提案及びご意見 前田理事
- 2-9 その他

第三章 学生からOBへの要望

- 3-1 OB会費会計報告及びOB会への移管の件について
- 3-2 OB対抗戦の出場等について
- 3-3 セレモニー等の大規模イベント開催時期の限定化の件について
- 3-4 イベント時の諸手続きの件について
- 3-5 OBと学生間の連絡方法について
- 3-6 学生からOB・OGの方々へのお願いについて

第四章 報告

- 4-1 千葉工業大学体育会弓道部HPについて
- 4-2 親睦練習会について

添付資料

1. 平成 25 年度戦績報告書
2. 平成 24.年度決算報告書
3. 平成 25 年度 OB 会費会計報告書
4. 千葉工大弓友会 会則(案)

日程

- 12：30 開場
13：00 開始
役員・新幹部紹介
議題討論
報告
17：00 終了予定
18：00 完全撤退
18：00 JR 津田沼駅周辺にて懇親会予定

場所 千葉工業大学 新習志野校舎 5号館 5306 教室

周辺地図



最寄駅 JR 新習志野駅から徒歩 6 分

住所 千葉県習志野市芝園 2-1-1

(例年 OB 総会は千葉工業大学津田沼校舎にて行われておりますが、今回は諸事情により新習志野校舎で行わせていただきます。お越しの際は間違わぬようご注意ください。また、駐車場の関係上、公共の交通機関をご利用のうえ、お越しくださいますようお願いいたします。大変ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございません。)

第一章 弓道部役員紹介

1-1 顧問

小川 靖夫

1-2 名誉顧問

糟谷 護

1-3 監督

玉城 清剛

1-4 現役代表

第 52 期生 旧主将 機械サイエンス学科 3年 石田 卓也

第 53 期生 新主将 電気電子情報工学科 2年 岡本 祐人

1-5 幹部

[旧幹部]

主将	機械サイエンス学科	3年	石田 卓也
副主将	情報工学科	3年	南部 孝輔
女主将	建築都市環境学科	3年	並田 麻帆
外務	生命環境科学科	3年	竹下 飛鳥
女外務	生命環境科学科	3年	渡辺 朋美
内務	電気電子情報工学科	3年	今井 琢也
会計	情報ネットワーク学科	1年	坂井 仁洸
OB連絡	金融・経営リスク科学科	3年	山崎 功麻
体育会	機械サイエンス学科	3年	網中 啓人
	機械サイエンス学科	3年	稲葉 啓介

[新幹部]

主将	電気電子情報工学科	2年	岡本 祐人
副主将	未来ロボティクス学科	1年	佐藤 弘人
女主将	建築都市環境学科	2年	竹間 美夏
外務	建築都市環境学科	2年	小林 優生
女外務	生命環境科学科	2年	土田 萌
内務	機械サイエンス学科	2年	中澤 真士
会計	情報ネットワーク学科	1年	坂井 仁洸
OB連絡	電気電子情報工学科	1年	松崎 大輔
体育会	未来ロボティクス学科	1年	坂本 泰宏

1-6 今年度戦績報告 添付資料(1) 参照

第二章 OB 総会議題

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 2-1 OB会の名称(千葉工大弓友会)の説明及び承認 | 井上会長 |
| 2-2 暫定組織の紹介及び承認(担当理事の職務紹介) | 井上会長 |
| 2-3 OB会会則の変更(案)の説明及び承認 | 井田副会長 |
| 2-4 OB会費有効活用方法(案)の説明及び質疑 | 井田副会長 |
| 2-5 ホームページの概略紹介 | 坂田理事 |
| 2-6 OB・学生親睦練習会の紹介 | 鈴木理事 |
| 2-7 OB会費管理者変更及び振り込み方法の説明 | 影山理事 |
| 2-8 OB対抗戦(公式試合等)・講習会等の提案及びご意見 | 前田理事 |
| 2-9 その他 | |
- ① **会費の徴収方法について、(提案)**
毎年納付が原則であるが、何らかの理由で長年納付が滞っていた会員は、過去2年分の会費(¥6,000-)を納付すれば3年以前の未納付分は、請求しない。
 - ② **総会資料の送付ー連絡の可能な会員に送付**
メールアドレス確認会員：議事録をメールで配信 (116名)
メールアドレス未確認かつ住所把握会員：
議事録、委任状をクロネコ便* (1通80円) (165名)
 - ③ **弓友会50周年記念弓袋：「不学不知道 東宏」**
・次年度の事業計画に含めたい。

第三章 学生から OB 会への要望

3-1 OB 会費会計報告及び OB 会への移管の件について

○問題点

- ・ 現状、OB 会費の徴収及び運営・会計報告を学生が行っている。そのことにより混乱が生じている。

○改善・解決案

- ・ OB 会が充実してきたこと、それに伴い OB 会会計を OB 会に移管することにより混乱を避ける。

OB 会費会計報告 添付資料(3) 参照

3-2 OB 対抗戦の出場等について

○問題点

- ・ これまでは OB 会計と部費を学生が管理していた。参加費負担者の混乱が生じている。

○改善・解決案

- ・ OB 会費会計を OB 会に移管することにより混乱を回避するとともに部費と OB 会費会計を差別化する。また参加費用を OB 会計から参加費用を出して頂き混乱を避ける。
- ・ 尚、参加書類の記入等の事務手続きは引き続き学生で行います。

3-3 セレモニー等の大規模イベント開催時期の限定化の件について

○問題点

- ・ これまで隔年で行われていた OB 射会などイベントは時期によっては現役生にとって多大な負担がかかる事があります。また OB、OG の方々からは OB 射会は継続してほしいとの声が寄せられています。

○改善・解決案

- ・ 開催時期を 12 月から 3 月のオフシーズンとすることで双方の意見を解決できると考えています。

3-4 イベント時の諸手続きの件について

○問題点

- ・ 会場手配、自動車の乗り入れ等の手続きについて現役生が行っている。しかし、連絡不足のためか毎回寸前で手続きしている。こういった期限の問題で度々、体育会や諸関係者に迷惑をかけてしまっています。
- ・ 連絡が入れ違いになり現役、OB間で連携が取れていません。
- ・ 茜浜運動施設等学校施設に無断で駐車されている場合があります。

○改善・解決案

- ・ OB会側で1ヶ月前に人数、来場方法の集計を行って頂き、学生が集計資料を基に手続を行うことにより混乱を避ける。

3-5 OBと学生間の連絡方法について

○問題点

- ・ これまでOBと学生間の連絡窓口が設置されていない。

○改善・解決案

- ・ OB会、現役に連絡窓口を設置し連絡を取りやすくする。

3-6 学生からOB・OGの方々へのお願いについて

学校施設への自動車の乗り入れは千葉工業大学の許可が必要となります。お手数ではございますが1ヶ月前までに連絡を頂きたいと思えます。

連絡の際は、お名前、車種、ナンバー、車の色を記載のうえ、OB連絡まで連絡をお願いいたします。

また、何度か連絡不足のため無駄な御足労をかけてしまっています。道場にお越しの際は事前にOB連絡までご一報ください。対応させていただきます。

第四章 報告

4-1 千葉工業大学体育会弓道部 HP について

千葉工業大学体育会弓道部 HP を立ち上げました。

<https://sites.google.com/a/s.chibakoudai.jp/cit-kyudou2013/home>

試合の結果報告や部活の予定の掲載をしていく予定です。基本的に PC での閲覧を考えて作成しています。

※このサイトにある全てのページは検索しても出て来ません。URL を知る人にしか閲覧できません。

※関係者（千葉工大弓道部員ならびに OB、OG）以外には URL を公開しないようお願い致します。

※記載されている情報が変更されることがありますのでご注意ください。

※サイトを作成しているのが学生の為、引き継ぎの際にアドレスの変更が行われる可能性があります。そうした場合新サイトのアドレスを当サイトのトップにお知らせ致しますので Bookmark の変更をお願いします。

4-2 親睦練習会について

原則毎月第一土曜日の 10 時から OB・学生間の親睦を深めるため親睦練習会を行っています。

（日程の変更等がありましたら OB 連絡より連絡いたします。）

平成 25 年度 戦績報告 (資料 1)

前期

4月1日 関東理工系大学弓道定期戦
団体 3位

5月3、4日 千葉県学生弓道選手権大会
団体戦 男子 準優勝
団体戦 女子 準優勝
個人戦 3年 君山 太一 男子個人優勝
3年 渡辺 朋美 女子個人準優勝

5月5日 関東学生弓道選手権大会春季トーナメント決勝戦
団体 男子 予選敗退
団体 女子 出場

6月15、16日 全関東学生弓道選手権大会
団体戦 男子 予選敗退
女子 予選敗退

7月7日 全日本学生弓道選手権大会個人予選
通過 2年 岡本 祐人
2年 中澤 真士
1年 佐藤 弘人
1年 後藤 大輝

8月20～22日 全日本学生弓道選手権大会
団体 男子 予選敗退
女子 予選敗退
個人戦出場
2年 岡本 祐人
2年 中澤 真士
1年 佐藤 弘人
1年 後藤 大輝

後期

男子リーグ戦 I部リーグ

第1戦	国際武道大学	対	千葉工業大学
	92	—	82
第2戦	城西大学	対	千葉工業大学
	116	—	83
第3戦	大東文化大学	対	千葉工業大学
	133	—	93
第4戦	埼玉大学	対	千葉工業大学
	113	—	91

中関東男子 I部リーグ 5位

男子リーグ戦 入替戦

	獨協大学	対	千葉工業大学
	103	—	87

中関東男子 II部リーグ 降格

女子リーグ戦 III部リーグ

第1戦	駿河台大学	対	千葉工業大学
	22	—	32
第2戦	女子栄養大学	対	千葉工業大学
	21	—	30
第3戦	東洋大学川越	対	千葉工業大学
	15	—	35
第4戦	千葉商科大学	対	千葉工業大学
	13	—	29

中関東女子III部リーグ 1位

女子リーグ戦 入れ替え戦

日本大学工科	対	千葉工業大学
13	—	34

中関東女子II部リーグ 昇格

11月3日 第21回千葉県学生弓道選手権大会新人戦
団体 優勝

平成 24 年度決算報告書 (資料 2)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
前年度繰越金	437,275円	団体活動費	241,200円
部費徴収金	271,500円	総務費	65,155円
臨時徴収費	0円	企画費	0円
行事収入	0円	渉外費	49,920円
体育会交付金	273,830円	保険料	66,330円
連盟費援助金	359,000円	次年度繰越金	919,000円
雑収入	0円	-----	-----
収入合計	1,341,605円	支出合計	1,341,605円

平成25年度OB会費会計報告書（資料3）

収入の部		支出の部	
繰越金	123,558	郵送代	38,780
*1OB会年会費納入額合計	112,000	葉書代	14,750
臨時収入	1,200	印刷代	2,930
預金利子	19	封筒・用紙代	3,870
*2林範士講習会時回収金	158012	文具・インク代	1,496
		*2林範士講習会時支出額	120012
		次年度繰越金	212,951
収入合計	394,789	支出合計	394,789

*1年会費合計額内訳

3000円		5000円	
第2回生	糟谷 護	第28回生	益子 泰人
第3回生	井上 勝		
第3回生	山口 修弘	6000円	
第6回生	畔上 浩	第9回生	甘利 富男
第6回生	井田 晃		
第8回生	木口 真一	9000円	
第8回生	玉城 清剛	第8回生	鈴木 泰璋
第9回生	佐藤 妙一		
第9回生	水谷 一廣	10000円	
第11回生	相川 正	第4回生	大西 秀彌
第11回生	今井 辰夫		
第11回生	鈴木 正樹	13000円	
第11回生	中條 哲郎	第6回生	細野 隆志
第13回生	上原子 直樹		
第13回生	武市 敏宏		
第13回生	田中 善衛		
第14回生	岡崎 寿男		
第14回生	前田 弘司		
第27回生	関 洋明		
第27回生	山梨 浩樹		
第35回生	真草嶺 信吾		
第36回生	丸木 充彦		
第42回生	小沼 隆史		

*2 内訳

収入の部		支出の部	
会費 4000円×29人	116000	御礼金	20000
寄付金	22000	親睦会費	90000
雑収入	20012	交通費	3010
		諸経費	7002
合計	158012	合計	120012

(資料 4)

千葉工大弓友会 会則 (案)

第一章 総 則

第一条 本会は、千葉工大弓友会と称する。

第二条 本会は、本会会員と弓道部員の親睦を図り弓道部の発展に寄与することを目的とする。

第三条 本会は、千葉工業大学弓道部卒業生(含む、在学中在籍者)を以て組織する。

第二章 機 関

第四条 本会に、本会運営のための下記機関を置く。

一、定期総会 一、理事会 一、臨時総会

第五条 総会は、本会の最高議決機関であり出席会員(委任状を含む)の過半数を以て議決する。

第六条

一項 定期総会は、年に一回開催するものとする。

二項 臨時総会は、理事会の決定において開催するものとする。本会員および弓道部員は、理事会に総会の開催を要求することが出来る。

三項 総会は、会長が招集し本会員に日時、場所、議案を通知する。会長不在の場合は、副会長が代行する。(出席出来ない本会員は、議案に対して委任状を提出することが出来る。)

第七条

一項 理事会は、本会の執行機関とし役員を以て構成する。

二項 第一号 理事会は、会長が招集する。

第二号 理事会は、理事二名以上の要求により開催する。

第三章 会 員

第八条 原則として、大学を卒業した時点で本会の会員となる。

第九条 卒業年度ごとに、一名の年度幹事を置く。

第四章 役 員

第十条 本会は、下記の役員を置く。

一、会長

一、副会長 若干名

一、理事 若干名

総務理事（総会・理事会運営及び資料作成補佐）
記録理事（議事録作成及び講習会・練習会記録作成）
ホームページ担当理事（ホームページの運営・編集及び会員名簿の管理）
会計理事（弓友会会費の管理・運営及び弓道部会計補佐）
監査理事（会計監査及び会計補佐）
幹事長理事（年度幹事の統括および部との連携）
学生担当理事（弓道部の意見聴取・資料整理及び幹事長補佐）

一、名誉顧問 若干名

第十一条 役員任期は、原則三年間とする。但し、再選はこれを妨げない。

第十二条 役員は、総会において決定する。

第五章 会 計

第十三条 会計年度は、3月21日より翌年3月20日までとする。

第十四条 会計事務・運営は、会計理事が行う。

第十五条 本会員は、会費として年会費三千円を納める。但し、夫婦会員の年会費は、二人で

五千円とする。なお、卒業初年度は、年会費一人二千円とする。

第十六条 会計報告および会計監査報告は、理事会の承認を得た後、定期総会で報告する。

第六章 付 則

第十七条 弓道部員および本会員への連絡は、弓道部内におかれる弓友会連絡員が行う。

第十八条 本会会則の改正は、総会の承認を得てこれを行う。

平成二十五年十一月二十四日承認